

「オシムモニュメント」除幕式を開催します

～故オシム氏が率いたジェフユナイテッド千葉の躍進を将来に引き継いでいきます～

故イビチャ オシム(本名 イヴァン オシム)氏の功績によってジェフユナイテッド市原・千葉が大きく躍進し、多くの市民に夢と希望、感動を与えたことを称えるとともに、その記憶を将来の世代に引き継いでいくための「オシムモニュメント」が完成し、このたび、除幕式を開催することとなりましたので、お知らせします。

なお、除幕式には、故オシム氏のご家族が出席される予定です。

1 日時

令和5年6月24日(土) 15:15～15:45

2 会場

蘇我スポーツ公園(中央区川崎町1-20)



3 除幕式出席者

アシマ オシム(故オシム氏夫人)

アマル オシム(故オシム氏子息、2006年～2007年ジェフユナイテッド市原・千葉監督)

島田 亮(ジェフユナイテッド株式会社代表取締役社長)

佐藤 勇人(ジェフユナイテッド市原・千葉CUO) 他

神谷 俊一(千葉市長)

4 取材申請について

Jリーグ開催日における付帯イベント等の取材につきましては、通常の試合取材申請と同様にJリーグへの取材申請が必要です。取材申請の際は、Jリーグメディアポータルアカウントが必要となりますので、アカウントをお持ちでないメディアの方は、アカウント申請を行ってください。取材申請は、6月22日(木)16:00までをお願いします。

【JリーグメディアポータルURL】

<https://mediapt.j-league.or.jp/login>



なお、Jリーグメディアポータルのアカウントをお持ちでない方で、除幕式のみ取材をご希望される場合は、6月22日（木）16：00までに下記より取材申請をお願いします。

【除幕式取材申請先URL】

<https://bit.ly/3p6X9Le>



※Jリーグメディアポータルのアカウントをお持ちでない方は、当日の2023明治安田生命J2リーグ第22節大分トリニータ戦の取材はできません。

5 クラウドファンディング

現在、モニュメントの設置および本除幕式の実施に係る費用をクラウドファンディングにより募っています。

(1) プロジェクト名

オシム監督と日本サッカーの未来をつなぐプロジェクト～#ありがとうオシム あなたを忘れない

(2) 申し込みサイト

「スポチュニティ」サイト

【URL】 <https://www.sportunity.com/chiba/team/745/invest/588/detail>

(3) 募集期間

令和5年7月17日（月）まで

(4) 募集金額

800万円

(5) 支援コース



コース	支援金額（単位：円）								
	5千	1万	2万	3万	4万	5万	7万	10万	15万
ありがとう オシム監督コース	○	○		○		○		○	
モニュメント制作記念 限定コース	○	○	○	○	○	○			
オシムチルドレン コース				○					
モニュメント制作記念 除幕式関連コース						●		●	●
法人コース							●	○	

※返礼品の詳細については、「スポチュニティ」サイトでご確認ください。

※●は募集が終了しました。

1 アシマ オシム氏

日本の皆さんこんにちは。

早いもので I v a n が逝去してからもう一年が経ちました。

その間にも、大勢の日本の友人から連絡をいただき、実際にサラエボまで訪問してくれた方々もたくさんいます。

I v a n のお墓にはジェフや日本代表のタオルなどが掲げられ、I v a n が愛した日本でも今も愛されていることに私たち家族は深く感謝しています。

そしてこの度、日本の大勢の皆様のおかげでモニュメントが建つと聞いて嬉しく思います。

1964年の東京オリンピックで日本を訪れて以来、I v a n は日本という国を常にリスペクトしていました。

そして、縁あってジェフや日本代表の監督として仕事ことができました。

24時間サッカーのことばかり考えていた I v a n が、そんな国で銅像になって彼の愛したジェフのスタジアムのすぐ横で試合を見続けるというのはとても彼らしいですね。

ジェフの皆さん、油断すると I v a n に怒られますよ、彼に「B r a v o」って言わせてあげてください。

除幕式には私とアマルが参加する予定です。

懐かしいみなさんに会えるのを楽しみにしています。

2 アマル オシム氏

私たち家族にとってすごく大切な場所であるフクダ電子アリーナに、父の銅像が建つと聞いてとても嬉しいです。

本当に A R I G A T O U G O Z A I M A S U !

皆さんが父のことを大事にしてくれたのと同じくらい、父もジェフや日本のことをすごく大事に思っていました。

6月24日は母と共にサラエボから除幕式に伺う予定です。

懐かしい友人たちに会えること、また皆様に直接お礼を伝えられるのを楽しみにしています。